



第22回夢考房プロジェクト発表会 開催 2017.02.27

夢考房プロジェクト発表会が2月25日(土)に23号館で開催しました。この発表会は、夢考房プロジェクトにご支援・ご協力を頂いている企業や保護者、OB、本学教職員を招いて、1年間の活動成果を報告する目的で開催しています。今回で22回目となり、352名の来場のもと、プロジェクト活動へのアドバイスや活発なディスカッションが交わされました。

会場2階に設けた2か所の口頭発表会場では12のプロジェクトが発表を行いました。発表の様子は、Ustream を使いインターネット配信も行いました。また会場1階では、高専プロジェクトや短期プロジェクトなど夢考房で活動する全17プロジェクトおよび学生スタッフ(イエロースタッフ)が日頃の活動の成果を成果物展示やポスターセッション形式で説明が行われました。

発表会の最後には「ないものをつくれー夢への挑戦ー」と題して、元本田技研工業株式会社 常務取締役 高野 明氏により基調講演が行われました。ホンダにおける研究開発の進め方やリーダーとして立ち振る舞う際に意識すべきことなど、プロジェクト運営に役立つ内容でした。講演後の質疑応答では、発表会終了予定時間のギリギリまで活発に行われました。

当日は企業の方をはじめ、保護者の皆様、高校生、OB、大学関係者など多くの方々にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。今後とも、夢考房プロジェクトへのご支援・応援のほど、何卒よろしくお願いたします。



ブースでの発表の様子



口頭発表の様子

卒業生を送る会 2017.03.11

3月11日(土)、本学の卒業式に合わせて、夢考房41で夢考房プロジェクトメンバーの卒業生を送る会を実施しました。送る会は、夢考房プロジェクト運営委員会の学生自らが企画・運営を担い、終始和やかな雰囲気の中で和気藹々と進行しました。

会の締め括りには4月1日より本格運営される新・夢考房41号館前で集合写真を撮影し、卒業生を送る会は無事終了となりました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！



新・夢考房前での集合写真

夢考房41号館新建屋が完成。4月1日より本格運用

平成28年5月から建設を進めておりました夢考房41の新建屋（鉄骨造 地上4階建 延床面積4993.51㎡ 総工費約11億円）が完成し平成29年4月1日から本格運用しております。旧・夢考房の約1.67倍の広さとなる「夢考房41」では、夢考房26・41の機能を統合することにより、これまでは加工作業内容に応じて夢考房26・41を使い分ける必要がありましたが、新・夢考房41でワンストップで対応ができるようになるなど、これまでに上にもものづくりの環境が充実します。また各所にミーティングスペースが設置され、アイデアが思いついたその場でディスカッションができるよう工夫されています。プロジェクト活動で製作しているロボットなどの試走スペースを2面設置するなどプロジェクト活動環境も更に充実します。



完成した新・夢考房の外観

1階/木材金属加工、三次元造形などのものづくりの場

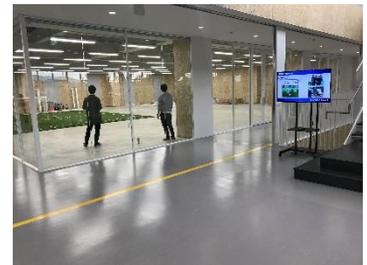
プロジェクトブース
樹脂塗装ブース
3Dプリンタ加工スペース
金属加工ブース
木材加工ブース
モータ試験室など



広い作業スペースを確保した1階: 金属加工ブース

2階/夢考房プロジェクトの拠点

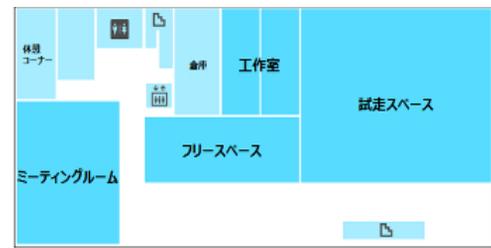
試走スペース
プロジェクトブース
ミーティングスペース
ミーティングルーム



2F: 試走スペース 1

3階/ライセンス講習会場・試走スペース

試走スペース
工作室(電気・電子関係)
ミーティングスペース
ミーティングルーム



3F: ミーティングルーム(安全講習)

今後の行事(4月~6月)

4月	10日~12日 新入生向けプロジェクト説明会	
5月	3日~4日 RoboCup Japanopen 2017 : 愛知会場	[Robocap@Homeプロジェクト]
	5日~6日 2017 World Econo Move : 秋田	[エコランプロジェクト]
	4日~5日 RoboCup Japanopen 2017 : 石川会場	[ロボカッププロジェクト]
	27日 大掃除・救急法講習会	
6月	特になし	